

令和7年度



興田小学校 第2回学校運営支援協議会

日時：令和7年10月24日（金）

10：00～11：30

場所：興田小学校 けやきホール

次 第

進行 副校長

※提出書類の確認（副校長へ提出）

- 1 開会のことば
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 協議（進行：会長）

（1）前期の学校経営について（校長）

（2）事業推進について（事務局）

熟議「学校・家庭・地域とのつながりを考えながら」

（3）その他

- 5 その他
- 6 閉会のことば

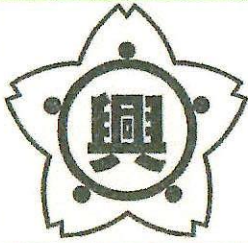
授業参観を10：30頃から行
います。

協議の途中となる場合もござい
ます。ご了承ください。

【次回】 第3回学校運営支援協議会
令和8年2月25日（水）予定

令和7年度 学校運営支援協議会 委員名簿 (敬称略)

	グループ	氏名	所属 役職等	備考
1	A	伊東 鉄郎	法人職員	会長
2	欠	佐々木 久助	一関市議会議員	副会長
3	欠	佐藤 真由美	一関市議会議員	副会長
4	A	高橋 祐子	主任民生児童委員	
5	B	佐藤 やよい	民生児童委員	
6	B	三浦 政利	民生児童委員	
7	B	佐藤 佐智子	興田保育園 園長	
8	C	板谷 大樹	興田市民センター長	
9	C	小野寺 渉	興田地域振興会 教育文化部会会長	
10	C	武田 寿和	興田小学校 PTA 会長	
11	A	及川 祥子	興田小学校 校長	
12	C	阿部 智央	興田小学校 副校長	



【 学校教育目標 】

思いやりのある子ども(徳)
進んで学習する子ども(知)
健康でたくましい子ども(体)



なかよく(人間関係形成力) かしこく(問題解決力) たくましく(実践力)
豊かな心と自ら学ぶ力を持ち
たくましく生きる子どもの育成

明日も来たくなる学校

安全安心で楽しい学校

- 認め合い、支え合う温かな学級経営
- いじめを許さない指導の徹底
- 縦割り班活動での異学年交流活動
- 年間通しての明るいあいさつを目指す取組
- 家庭との連携を大切に健康教育の推進
- 安全・防災教育と安全点検の徹底

学ぶ楽しさを感じる学習

- 主体的に学ぶ児童の育成を目指す校内研究
- 基礎学力の定着を目指すチャレンジ学習
- 読書教育の推進
- ICT 機器のよさを生かした授業
- 体験的な活動を取り入れた学習
- 自然愛護活動の充実

家庭や地域とともにあり 信頼される学校

- 家庭・地域、保育園・中学校との連携強化
- 学校運営支援協議会 発足2年目
- 地域への情報発信(学校報 地区全戸配布)
- 地域人材・地域教材を活用した教育活動

共に学び、育つ特別支援教育

- 児童、保護者の困り感に寄り添う教育相談
- 全職員の理解のもと進める特別支援教育
- 多様な学びの場での学習(交流学习の充実)
- 持てる力を高め生きる力をつける教育

めざす子ども像

なかよく(人間関係形成力)

- 進んであいさつができる子 ○ 互いのよさや考えを認め合う子
- 思いやりをもち助け合う子

かしこく(問題解決力)

- 集中して学習に取り組む子 ○ 自分の考えを進んで表現できる子

たくましく(実践力)

- 早寝をして元気に遊ぶ子
- 安全・衛生に気をつけて行動できる子


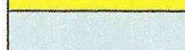


令和7年度 1学期末まなびフェストアンケート結果

★肯定評価の割合

※「よくあてはまる」「ややあてはまる」・・・肯定的評価
 ※「あまりあてはまらない」「ほとんどあてはまらない」・・・消極的評価

	保護者 (家庭での様子)	児童 (自己評価)	教職員 (指導実践)	学校等での取組
あいさつ	88.00%	89.00%	100%	児童会・PTA(健全育成委員会)・少年補導員
思いやり	95	98	87.5	いじめアンケート・縦割り班活動・教育相談
自主性・根気強さ	98	98	87.5	
早寝	93	82		興田っ子学習カード
歯磨き	93	96		歯磨きカード・歯科指導
対話	100			
メディア(テレビ・ゲームの約束)	82	82	87.5	NHK for School 動画・中学校区での取組
読書	60	86	87.5	目標冊数設定・読書ビンゴ・図書祭り
進んで運動	93	89	87.5	校内マラソン・外遊びの推奨
進んで発表		82	87.5	授業改善
授業が分かる		96	87.5	授業改善・学力向上取組
学校が楽しい		95		
自己肯定感		91		

・・・肯定的評価が95%以上
・・・肯定的評価が85%以下

◎「学校が楽しい(児童)」が95%。目指す学校像「明日も来たい興田小」に向かって今後も、充実感のある教育活動を行っていく。

◎保護者の肯定的評価率が高いのは「対話(100%)」「自主性・根気強さ(98%)」「思いやり(95%)」の3項目。(児童の自己評価も高い)

◎家庭でも学校の様子を聞いたり、家族の方々とのふれあいの中で思いやりの心を育てていただいたりしている。

◎思いやりの心を育てていくことは、学校教育全体を通して全職員で指導していくことを継続。年2回のいじめアンケート(保護者・児童)を行い早期発見・対応に生かす。

◎「歯磨き」も肯定評価が多い。(虫歯なし64.3%、治療済み16.1%、虫歯あり19.6%)

●ゲームやスマホなど、情報メディアの使い方や約束については継続した指導が必要。

●「進んで運動」については、外遊びの推奨、マラソン大会の練習や興田60プラスプロジェクトの推進をする。(軽度肥満8人、中度肥満4人、高度肥満0人)

●「進んで発表」については、児童の肯定評価低い(82%)。「自分の考えをしっかりと持ち」「進んで話す」ことで、理解を確かなものにし、友達との深い学びにつながると考える。授業改善の中で継続して取り組む。

●「授業が分かる(児童)」は肯定評価96%で高い数値。しかし各種学力調査結果では、県平均に及ばない教科が多い。基本問題の他に応用問題や問題文の意味理解の力をつけていくことが必要。

1 学期末 学びフェストアンケート結果（保護者）

1 学期に行った学びフェストアンケートの結果をお知らせします。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

★保護者集計分（回答率 80.3%）

表中の各項目の数字は、保護者回答の結果です。（割合%で表しています。）

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	ほとんどあてはまらない
お子さんは、地域や家庭で元気よくあいさつしていますか。	33%	53%	11%	2%
お子さんは、思いやりをもって家族や友だちに接していますか。	44%	51%	4%	0%
お子さんは、自分でできることは自分でしていますか。	36%	62%	2%	0%
お子さんは、低21:00,中21:30,高22:00をめに就寝していますか。	33%	60%	7%	0%
お子さんは、夜の歯みがきをしっかり行っていますか。	78%	15%	4%	4%
お子さんは、おうちの方とたくさんお話をしますか。	85%	15%	0%	0%
お子さんは、テレビやゲームの約束を守っていますか。	29%	53%	16%	2%
お子さんは、家庭で読書をしていますか。	13%	47%	38%	2%
お子さんは、すすんで体を動かす遊びや運動をしていますか。	60%	33%	4%	2%

肯定回答率が100%であった項目は、「おうちでの会話」です。この項目は昨年度も高い肯定回答率でした。お忙しい中でも、家族の方々とのふれあいの時間を大切に育てていただいていることがよくわかりました。子どもたちの心の安定につながっていると感じています。また、「思いやり」「自分でできることは自分で」の項目も95%を超えております。人とのコミュニケーションの基本の部分です。継続して育てていきたいです。

改善が必要なところは、「テレビ・ゲームの約束」「読書」の2項目です。昨年度同様に、ゲームやスマホなど、情報メディアに関する使い方や約束・・・などについて、ご家庭での心配やご苦労が伺われました。学校でも、情報メディア教育として子どもたちに指導しております。ご家庭でも、約束を決めて、守れているかどうか、実際に1日にどのくらいの時間メディアを使っているか・・・などお子さんと話し合ってみていただきたいです。また、近年子どもたちの「読書離れ」が進んでいる中、興田っ子の「読書時間」も少なくなってきました。メディアの使用時間との関係も大きくあるように思います。学校でも、心の栄養「読書」を勧めていきますので、ご家庭でも見守っていただきたいです。

1学期末 まなびフェストアンケート結果（児童）

1学期末に行った「まなびフェストアンケート」の結果をお知らせします。前回の保護者結果に引き続き、今回は、児童の結果です。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	ほとんどあてはまらない
元気よくあいさつをしましたか。	46%	43%	11%	0%
友だちや縦割り班の人と仲良く過ごしましたか。	77	21	2	0
集中して学習に取り組みましたか。	73	25	2	0
自分の考えを進んで発表しましたか	37	45	14	4
毎日、音読や読書をしましたか。	48	38	12	2
授業がよくわかりますか。	66	30	2	2
自分によいところもあると思いますか。	46	45	9	0
学校は楽しいですか。	84	11	5	0
進んで体を動かしていますか。	73	16	11	0
寝る時間を守っていますか。	43	39	13	5
寝る前に歯磨きをしていますか。	89	5	2	4
テレビやゲームの時間を守っていますか。	52	30	14	4

「よくあてはまる」「ややあてはまる」の肯定回答が90%以上のものは、「なかよし」「集中した学習」「授業がわかる」「自己肯定感」「学校が楽しい」「夜の歯磨き」であり、全体の半分の項目となりました。特に「なかよし」「集中した学習」については98%と高い数値となっています。また、学校全体で目指している「明日も来たくなる学校」に係る「学校が楽しい」についても95%となっており、大変嬉しく思います。

「寝る時間」「メディア時間」については否定回答が18%、約2割あります。生活リズムを整えることはやる気につながります。家庭での約束を確認し、声掛けをお願いします。

「自分の考えを進んで発表」については、今年からの新しい項目です。「よくあてはまる」は37%で一番少ない数字となりました。また、否定回答は18%ありました。学習の理解を高めるために、授業では「自分の考えを持つこと」「考えを発表したり、交流したりすること」を大切にしています。みんなで考えを出し合いながら学ぶ授業を目指していきます。

学校教育目標	
○思いやりのある子ども(徳育) ○進んで学ぶ子ども(知育) ○健康でたくましい子ども(体育)	なかよく、かしこく、たくましく

各教科	
○学び方を身につけさせるような学習の工夫に努め、各教科の基礎的・基本的内容の確実な定着を図る。 ○児童一人一人の実態に応じたきめ細やかな指導の充実を図り、指導と評価の一体化を図る。	

総合的な学習の時間のねらい	
○自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、問題を解決する資質や能力を育てること ○学び方やものの考え方を身につけること、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育成すること、自己の生き方を考える事ができるようにすること ○各教科、道徳及び特別活動で身につけた知識や技能等を相互に関連づけ、学習や生活において生かし、それらが総合的に働くようにすること	

道徳	
○自然体験活動などの豊かな体験を通して、生命に対する畏敬の念等を醸成するとともに、児童の道徳性の育成を図る。	

特別活動	
○望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達を図り、個性を伸長する。 ○集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育てる。	

全校テーマと育てたい力・めざす子ども像

全校テーマ 興田の「自然」「歴史」「人」とのふれあい、そして、感動				
育てたい力(評価の観点) めざす子ども像 【かかわる力】 地域から学び、地域を大切にする子ども 【追究する力】 粘り強く課題を追究できる子ども 【表現する力】 自分の考えや意見を表現しようとする子どもを育てる。 【共に学ぶ力】 よりよいものを求めようと協働的に学ぶ力をつけさせる。 【見つめる力】 自分の生き方を見つめ、自分自身を振り返り、自分も他の人も大切にする子どもを育てる。				
学年	3年	4年	5年	6年
めざす子ども像	課題を見つけ、目的をもって生き生きと活動する子ども	自分で見つけた課題を解決する方法を探る子ども	自分なりに見通しをもって、課題を追究できる子ども	見通しをもって課題を追究し、互いに学びあう子ども
学年テーマ	興田の自然を調べよう	興田の特産物を調べよう	興田の産業を調べよう	興田のまちづくり
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 川遊び、水生生物調査 興田川について調べよう 高齢者との交流活動 サケの稚魚飼育・放流 興田の自然を調べよう まとめたことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 興田の福祉を調べよう 学校花壇の球根掘り・植え 興田の特産物を調べよう 栽培・作業体験 まとめたことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊学習の取り組み 興田の産業をしらべよう 復興教育 →今、私たちにできること まとめたことを発表する。(3.11特別全校集会) 	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行の取り組み 地域の歴史を調べよう 地域で働く人の話を聞こう 興田のまちづくり 卒業に向けて まとめたことを発表する。
体験的な活動との関連	国際理解教育 ・外国の生活や文化を体験したり調べたりする活動 ・日本の文化について見直したり体験したりする活動(茶道・着付け・農業体験など) ・外国と日本との違いについて調査したり、追究したりする活動			
	情報教育 ・問題の解決や探求活動、情報の収集や整理、発信する活動を通してコンピュータやインターネットなどの情報手段の操作の習得が自然と行われるようにする。			
	修学旅行 宿泊研修 ・仙台について知ろう(調査・体験・追究活動) ・野外炊事の方法を知ろう(体験・追究活動)			
	環境教育 ・水生生物調査・サケの稚魚の観察と放流(3年) ・川をきれいに(ボランティア・ポスター) ・球根掘り・球根植え(4年 自然愛護少年団の活動として)			
	キャリア教育 ・職業の紹介 ・夢や希望			
評価の方法	資料や作品の集積・活動・発表の様子・発言の記録・自己評価・相互評価・地域の方の感想・意見など			
異学年とのつながり	異年齢集団による交流活動(たてわり清掃・たてわり行事など)			
生活科との関連	関心・意欲・態度 → 発見する力 思考・表現 → 追究する力・表現する力 気づき → 追究する力・生き方を考える力			

R7 総合年間指導計画

学期	月	3年生	4年生	5年生	6年生	
1	4	オリエンテーション 1 興田の生き物について調べよう① 4 オリエンテーション	興田の特産物を調べよう(1) 14 課題を発見する 栽培体験活動をしよう 課題について調べる	興田の産業を調べよう① 13 興田で盛んな産業を調べよう 米作り 椎茸 など 体験活動をしよう	地域の歴史を調べよう(1) 5 どんな偉人がいるだろうか それぞれの偉人について調べよう 高野長英 芦東山 大槻玄沢 大槻盤溪 大槻文彦 藤原清衛 藤原基術 藤原秀衛 調べたことを発表しよう	
	5	情報教育 2				
	6	わたしたちの興田川① 15 川で遊ぼう 水生生物を調べよう 水生生物調査	学校花壇の球根掘り 2 ※5月摘花 6月摘果 9月玉回し 9月収穫 9~10月りんご調理		仙台について知ろう 17 仙台ってどんなところ? 訪問先を調べよう 8 訪問しよう 4 修学旅行のまとめ・発表会 5	
	7		情報教育 3	今、私たちにできること① 8 宿泊学習について 活動計画を立てよう など		
	小計	22	19	21	22	
	2	8	夏休みの作品・研究について 2 情報 ローマ字入力に慣れよう 3	夏休みの作品・研究について 2 学校花壇の球根植え 1	夏休みの作品・研究について 2 今、私たちにできること② 5 野外放事について知ろう キャンプファイヤー など	夏休みの作品・研究について 2 地域の歴史を調べよう(2) 15 体験活動をしよう 8 分かったことをまとめよう 5 発表会をしよう 2
		9	わたしたちの興田川② 13 興田川についてまとめよう 7	興田の特産物について調べよう(2) 18 栽培体験活動をしよう りんごを使って調理しよう りんご栽培について調べたことをまとめ、発表しよう お礼の手紙を書こう	興田の産業を調べよう② 10 興田で盛んな産業を調べよう 収穫 体験活動をしよう まとめ 体験活動をしよう	
10		サケについて調べよう 4	学校花壇の球根植え 1		興田のまちづくり 12 課題作り 情報収集 整理・分析 まとめ・表現	
11		高齢者との交流活動 2	学校花壇の球根植え 1			
12		興田の自然について調べよう② 13 小黒滝 山菜 など 分かったことをまとめよう 発表会をしよう	福祉について考えよう 10 身の回りの「バリアフリー」や「ユニバーサルデザイン」を探そう キャップハンディ体験をしよう 分かったことをまとめよう 分かったことをまとめよう 発表会をしよう 組織作り	今、私たちにできること③ 16 大震災について調べよう 4.8 被災地を訪問しよう 4.2 私達にできることを考えよう 3.6 分かったことをまとめよう 3 発表会をしよう 2.4	卒業に向けて 4 地域からわたしの未来へ 2 将来の夢をまとめよう 2	
小計	33	33	33	33		
3	1	わたしたちの興田川(3) 8 サケを育てよう 5 川と環境について考えよう 3	私たちの学校をつくろう 4 学校の組織について学ぼう どんな学校にしたいか考えよう 組織作り	私たちの学校をつくろう 5 学校の組織について学ぼう どんな学校にしたいか考えよう 組織作り	卒業に向けて 13 地域からわたしの未来へ 3 将来の夢をまとめよう 4 感謝の気持ちを表そう 6	
	2	情報 ローマ字入力に慣れよう 2	お世話になった方に感謝を伝えよう 7 分かったことをまとめよう 発表会をしよう 感謝を伝えよう	今私たちにできること④ 4 伝えよう		
	3	感謝を伝えよう 3 6年生へ感謝の気持ちを表そう	感謝を伝えよう 5 6年生へ感謝の気持ちを表そう	今、私たちにできること 6 6年生へ感謝の気持ちを表そう		
小計	15	18	16	15		
合計	70	70	70	70		
標準時数	70	70	70	70		

大東支所・地域コーディネーター(松田恵美子さん)の協力を得て、主に「総合的な学習の時間」に学習ボランティアさんとの学びを推進している。

また、様々な形で子どもたちを見守り、ご協力をいただいているたくさんの地域の方たちがいる。

第3学年		
「わたしたちの興田川」		
学 習	ボランティア	備 考
・川での遊び体験	砂鉄川漁業組合	川の生き物
・水生生物調査		稚魚の飼育方法
・サケについて		1～3年
・稚魚放流		
・小黑滝	伊東 久夫 様	

第4学年		
「興田の特産物」(総合的な学習) 「花壇整備」(興田自然愛護少年団)		
学 習	ボランティア	備 考
・花壇整備 (年間5回)	小西老人クラブ 15名程度	6月初旬：球根掘り
		6月下旬：花苗植え
		9月初旬：草取り
		10月初旬：草取り
		11月中旬：球根植え
・りんご栽培 (年間3回)	田淵 有季 様	
・キャップハンディ 体験	猿沢地区 丹野敦様	

第5学年		
「興田の産業」		
学 習	ボランティア	備 考
・稲作	鳥海 小山美代子様	観察・田植え・はせがけ

学校		
学校行事		
・マラソン大会監察員 ・マラソン大会整備	・保護者 ・祖父母 ・興田地区振興会 ・子ども教室指導員 ・根っこの会	
・挨拶運動	一関東地区少年警察 ボランティア協会 菅原信雄様 ほか	

地域活動への参加

活 動	対象学年	備 考
さなぶり芸能祭	第1・2学年	ダンス
興田地区文化祭	全校	作品展示
敬老メッセージ	R7は、3年生	民生児童委員 食生活改善推進員
ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問	全校	興田地区振興会健康福祉部会 お赤飯のパッケージ

グループ協議（熟議）「地域・学校・家庭のつながりを考えながら」

【趣旨】

小グループで情報交換し、現状や課題を共有し、子供たちのために地域と学校と家庭が連携した教育活動の展開をめざします。

【話し合い方】

自由に より多くの 様々な立場から 考えを出し合います。

(1) テーマ例として

- A 学びフェスト結果から、子供たちの課題について、どのように考えていくか
※ 学力向上、家庭学習の定着、スマホ・ゲーム依存、熊出没等の安全対応について等
- B 「総合的な学習の時間」を活用した郷土理解学習・地域産業学習の充実
※ 活動の修正・追加、地域人材の紹介・活動内容の創出等
- C 自然愛護少年団活動を活用した自然環境愛護や保護活動、林業理解の推進
※ 地域と一緒に自然愛護活動として取組めること、学校への出前授業・講演のアイデア

(2) テーブル移動・役割分担

進行 ()
記録 ()
発表者 ()

約
1
分

(3) 1人2分程度で情報提供し、意見交換

約
1
5
分

(4) 各グループの話題報告（全体共有）

約
1
0
分